

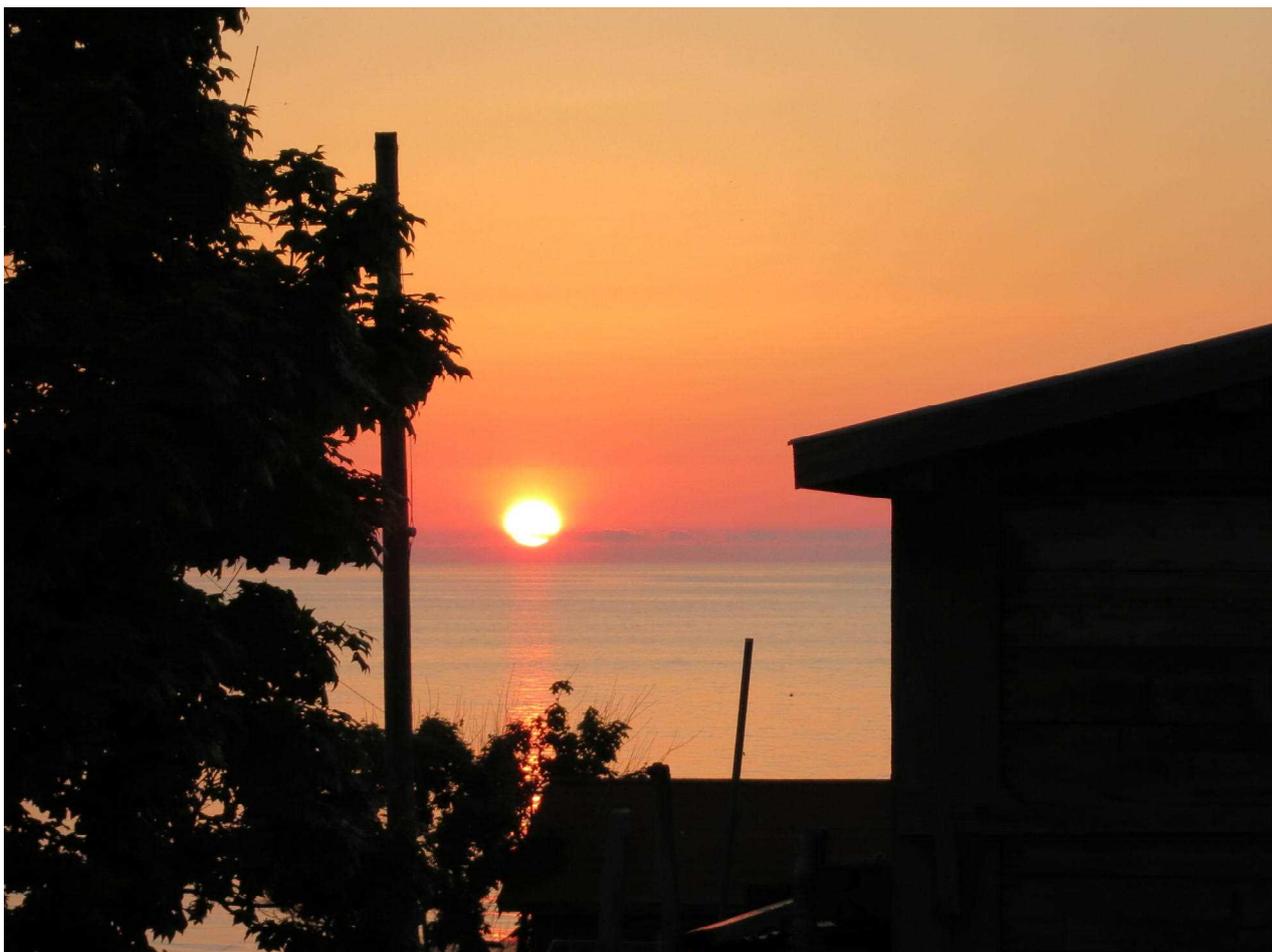
平成25年度研修を始めた人を対象に面談！

平成 25 年 7 月現在、道内では国費 15 名、道費 4 名が長期漁業実地研修に励んでいます。その内、今年度新規に始めた人は国費が 8 名、道費が 4 名です。さらに、新規に長期研修（国費）を始める人が 5 名前後予定されています。

新規の研修生は礼文町、利尻富士町、稚内市、小平町、石狩市、せたな町および森町に位置する漁業協同組合の指導者の下で漁労技術取得などに向けて頑張っています。

研修生対象の面談は、研修の進行管理と課題を聞き取る目的で毎年漁協の事務室などをお借りして行っています。8 月 1-2 日には新規研修生としては最初の面談を森漁協とひやま漁協瀬棚支所で行いました。森町には 2 名、せたな町には 1 名の研修生がいますが、3 名の研修生はフェアの時より精悍な顔になり、元気に漁業と研修に取り組んでいました。

今後、北海道の北部と中部の研修生を対象に面談を行っていく予定です。



研修生が活躍する日本海に沈む夕日